

10

はんたいのいみのことば かん字のぶくじゅん

□
月

□
日

1 上とはんたいのいみのことばを下からえらび、
——でむすびましょう。

- 1 おもい・
・広い
- 2 おそい・
・かるい
- 3 少ない・
・はやい
- 4 せまい・
・多い

もんだいのごとばは、それぞれ、
どんなぶくじゅんをあらわして
いるのかな。



2 つぎの——とはんたいのいみのことばを
□からえらび、□に書きましょう。

1 古い本。 □

2 強い力。 □

3 長いひも。 □

4 太いぼう。 □

あたら 新しい	あか 明るい	ほそ 細い	ちか 近い
よわ 弱い	ひく ひくい	ちか 近い	ちか 近い
ちか 小さい	ちか 小さい	ちか 小さい	ちか 小さい
ちか 小さい	ちか 小さい	ちか 小さい	ちか 小さい

おうちの
かたへ

今回の
学習のねらい

・対義の関係にある語を把握する。
・漢字の基礎知識を確認し、正しく正しく書く。

3 右と左の文がはんたいのいみになるように、
□にあてはまることばをかんがえて書きましょう。

1 火をつける。 □

2 火を □

3 げきがはじまる。 □

⇒ げきが □

3 りんごを売る。 □

⇒ りんごを □

4 二つのかん字を組み合わせて、できたかん字を
□に書きましょう。

やり方

木 + 交 → 校

日 + 青 → □

門 + 耳 → □

5 □にかん字を書きましょう。

1 赤い □

ふうせん

2 □

おとうと

のくつ。